
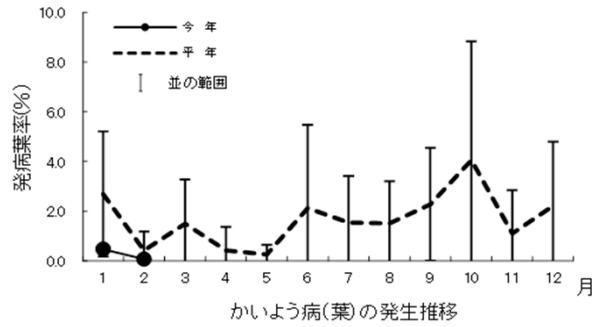


作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
2月の発生量（現況）	並		
3月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、2月より発生量は増加すると考えられる。		


発生量の根拠（調査結果）

- ・ 2月中旬の調査の結果、発病葉率は0.1%（前年0%、平年0.4%）と平年並であった。



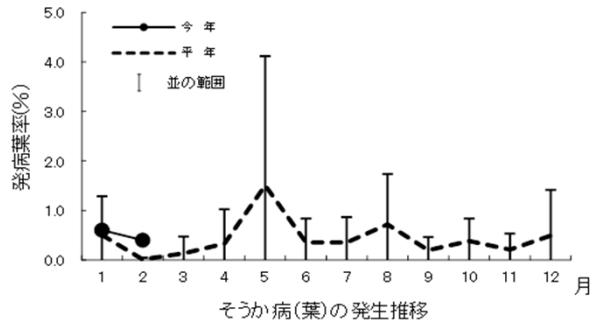
防除のポイント

- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・ 罹病葉・枝は翌年の伝染源になるので除去する。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	② そうか病		
2月の発生量（現況）	多		
3月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、2月と同程度の発生量と考えられる。		


発生量の根拠（調査結果）

- ・ 2月中旬の調査の結果、発病葉率は0.4%（前年0%、平年0.1%未満）と平年より高かった。



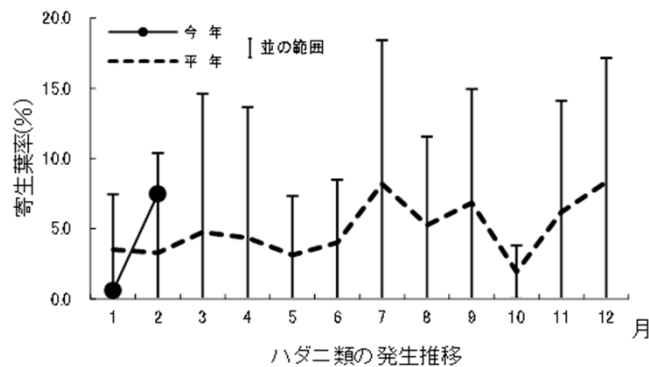
防除のポイント

- ・ 罹病葉・枝は翌年の伝染源になるので除去する。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	③ ハダニ類		
2月の発生量（現況）	並		
3月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	寄生葉率の平年の発生推移から、2月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）

- ・ 2月中旬の調査の結果、寄生葉率は7.5%（前年0%、平年3.3%）と平年並であった。



防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状